



原子力防災資機材現況届出書

令02原機(科保)071  
令和2年10月5日

原子力規制委員会 殿

届出者

住所 茨城県那珂郡東海村大字舟石川765番地1  
氏名 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
理事長 児玉 敏雄



原子力防災資機材の現況について、原子力災害対策特別措置法第11条第3項の規定に基づき届け出ます。

原子力事業所の名称及び場所	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所 茨城県那珂郡東海村大字白方2番地4		
放射線障害防護用器具	汚染防護服		40組
	呼吸用ボンベ付一体型防護マスク		5個
	フィルター付防護マスク		40個
非常用通信機器	緊急時電話回線		5回線
	ファクシミリ		3台
	携帯電話等		40台
計測器等	排気筒モニタリング設備 その他の固定式測定器	排気筒モニタリング設備	注1 35台 (別紙参照)
		その他の固定式測定器	
	ガンマ線測定用サーベイメータ		4台
	中性子線測定用サーベイメータ		2台
	空間放射線積算線量計		4個
	表面汚染密度測定用サーベイメータ		2台
	可搬式ダスト測定関連機器	サンブラ	4台
		測定器	1台
	可搬式の放射性ヨウ素測定関連機器	サンブラ	注2 4台
		測定器	注2 1台
	個人用外部被ばく線量測定器		40台
その他	エリアモニタリング設備	台	
	モニタリングカー	1台	
その他資機材	ヨウ素剤		400錠
	担架		1台
	除染用具		1式
	被ばく者の輸送のために使用可能な車両		1台
	屋外消火栓設備又は動力消防ポンプ設備		1式

注1 他施設との共用を含む

注2 可搬式ダスト測定関連機器と共通

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

2 「排気筒モニタリング設備その他の固定式測定器」の後の空欄には、設備の種類を記載すること。

(別紙)

## 排気筒モニタリング設備

	施設名	排気ガスモニタ		排気ダストモニタ			備考	
		$\gamma$	$\beta$	$\gamma$	$\alpha$	$\beta$		
原 子 炉 施 設	JRR-2	—	—	—	—	1		
	JRR-3	2 <sup>**</sup>	—	—	—	1	**事故時用含	
	JRR-4	1	—	—	—	1		
	NSRR	1	—	—	—	2		
	TCA	—	—	—	—	1		
	FCA	—	—	—	1	1		
	STACY	—	1 <sup>**</sup>	—	1	1	**事故時用	
	TRACY		—		—			
	放射 性 廃 棄 物 処 理 場	第1廃棄物処理棟	—	—	—	—	1	
		第2廃棄物処理棟	—	—	—	—	1	
		第3廃棄物処理棟	—	—	—	—	1	
		汚染除去場	—	—	—	—	1	
解体分別保管棟		—	—	—	—	1		
減容処理棟		—	—	—	—	1		
使 用 施 設 等 ( 4 1 条 施 設 )	ブルーム研究1棟	—	—	—	2	—		
	ホットラボ	—	1	—	—	2		
	燃料試験施設	—	1	—	1	1		
	廃棄物安全試験施設	—	—	—	1	1		
	バックエンド研究施設	—	1 <sup>注1</sup>	1	1 <sup>注1</sup>	1 <sup>注2</sup>		
廃棄物埋設施設		—	—	—	—	—		

注1 STACYと共用

注2 STACY、TRACYと共用